

令和4年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

石井町・神山町・板野町広域火葬場整備 P F I 等導入可能性調査

(調査対象箇所：徳島県石井町)

(調査主体) 徳島県石井町・神山町・板野町

調査対象事業の概要 / 施設の概要

- ・対象施設 : 火葬場 (新規建設)
- ・建設候補地 : 石井町高原字平島622-1外2筆
(敷地面積：約11,400㎡)
- ・施設規模 : 火葬炉数 4基 (うち動物炉1基)、延床面積 約3,200㎡
- ・諸施設 : 告別室3室、収骨室3室、ロビーホール、待合室等
- ・想定火葬件数 : 648件/年 (2025年～2050年の平均)

検討経緯等

石井町では、平成8年5月に町営火葬場が焼失して以来、町外の火葬場を利用する状態が続いている。
また、神山町や板野町においても、同様に町外の火葬場を利用しており、3町広域により整備する方向で令和4年度に基本計画を策定し、建設候補地を選定し、適切な事業規模等を検討したところである。
本調査では、建設候補地におけるモデル検討、事業手法等について調査する。

調査の検討内容

・前提条件に基づいて作成したモデルプラン計画図は次のとおりである。



・3町将来火葬件数及び必要火葬炉数の算定結果は次のとおりである。

	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
将来火葬件数(件) (A)	662	646	650	657	653	617
年間稼働日数(日) (B)	300	300	300	300	300	300
火葬集中係数(C)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
一日の一基あたり回転数(D)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
日平均件数(件/日) --- (A÷B)	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1
想定日最多件数(件) --- (A÷B×C)	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.1
理論的必要炉数 --- (A÷B×C×D)	2.21	2.15	2.17	2.19	2.18	2.06
→ 切り上げ	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00

(社人研令和5年推計)

令和4年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

石井町・神山町・板野町広域火葬場整備 P F I 等導入可能性調査

(調査対象箇所：徳島県石井町)

【調査主体】徳島県石井町・神山町・板野町

調査の流れ / 調査内容

1. 前提条件の整理
広域での整備や施設規模等、諸条件について整理を行う。
2. 概略モデルプランの作成
前提条件に基づき、概略モデルプランを作成する。
3. 事業スキーム案の作成
SPCの法的形態や各種リスクの抽出及び適切な官民負担等を検討し、導入可能な事業スキーム案を作成する。
4. 民間事業者ヒアリング
関連する民間事業者に対して、参入意向等に関するヒアリングを行い、事業スキームやリスク分担に関する意見の収集、整理を行う。
5. VFMの算定
従来型で実施した場合の財政負担額（PSC）とPFI等の民間活力を活用して実施する場合の財政負担額（PFI（BTO）-LCC、DBO-LCC、DB+O-LCC）の算出・比較により定量的評価を行う。さらに、民間活力を活用して実施する場合の定性的な評価を行う。
6. 最適事業手法の判断
前項までの検討を踏まえて総合的な評価を行い、最適と考えられる事業手法を判断する。また、事業実施にあたっての課題等も整理する。
7. 周辺自治体等事例調査
火葬場を運営する自治体等にアンケート調査を行い、調査結果を集約する。調査項目は、火葬場における公害防止目標値、施設の概要や工事費など、本業務を遂行する上で参考となるものとする。

今後の進め方

- 令和6年 都市計画決定及び生活環境影響調査
・住民合意形成を図りながら、都市計画決定手続きを進め、生活環境影響調査を実施。
- 令和7年 PPP事業者公募へ
・DBOもしくはDB+O事業として、3町広域の火葬場の整備運営事業を実施。

事業化検討

【動物炉の取り扱い火葬件数の想定について】

動物火葬を扱っている他自治体を例に、犬の登録件数、犬の火葬件数及び犬猫比を同数と仮定し、3町の犬の登録数（徳島県の登録数と世帯数比率から按分）から換算すると、将来の動物火葬件数は、年間70件と想定される。

【火葬場PFI事業における指標連動方式について】

- ・減額については、すでにモニタリングポイントとして導入されている。
- ・増額については、パフォーマンス向上による収入増が見込めないため、導入は困難と思われる。
- ・なお、利用者からの高評価、減額・減点のない運営状態の継続期間など、モニタリングポイントにプラス評価を加えることなどは検討の余地があると考えられる。

【VFM算定結果】

(千円)

項目	PSC	PFI-LCC	DBO-LCC	DB+O-LCC
施設整備費用	2,785,151	2,653,406	2,550,636	2,541,636
維持管理運営費	1,580,712	1,589,172	1,489,172	1,522,452
支払い金利	252,876	417,754	227,550	227,550
期間中の財政負担額	4,618,739	4,660,332	4,267,358	4,291,638
同現在価値	3,962,185	3,913,672	3,665,617	3,684,642
VFM	-	1.22%	7.48%	7.00%
VFM金額 (現在価値との差)	-	48,513	296,568	277,543

想定される課題

【物価変動について】

- ・建築資材・労務費等の高騰への対応。
- ・火葬燃料の変動リスクは発注者サイドが負担せざるを得ない。

【事業者が参加する際の条件等について】

- ・PPP実績を有する火葬炉メーカーの企業数が限られる。
- ・提案した監理技術者等（専任）を施工時に変更を求められるケースもある。